

愛知県立芸術大学

美術学部 総合型選抜 学生募集要項



美術学部 総合型選抜 彫刻専攻・デザイン専攻・陶磁専攻・メディア映像専攻

出願期間：令和5年10月27日～令和5年11月2日 締切日消印有効

試験日程：令和5年11月25日、26日

合格発表：第1次選考/令和5年11月16日 午前11時

最終選考/令和5年12月4日 午前11時

入学手続：令和5年12月12日～令和5年12月19日 締切日消印有効

●美術学部のアドミッション・ポリシー

愛知県立芸術大学は、地域から世界への発信を目指し、活発な芸術活動で質の高い研究、教育、社会貢献を展開しています。美術学部では芸術家、デザイナー、研究者など美術全般で専門性の高い人材を育成、供給するため、専攻が独自のアドミッション・ポリシーを制定しています。

◆彫刻専攻

求める人物像

- ・ 広範な立体表現に深い関心を持ち、芸術家を志す人
- ・ 創造のよろこびを実感し、粘り強く取り組める人
- ・ 多様な価値観に目を向け、様々な文化芸術に興味を持つ人
- ・ 独自の発想力と表現力を身につけ、社会で活かしていきたい人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・ 基礎的な描写力・造形力
- ・ 豊かな想像力

入学試験の基本的な方針・考え方

ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーに基づき、基礎的な想像力・技術力を判定する試験を行います。

【総合型選抜】

- ・ 自己アピール資料審査、小論文及び面接試験により合否を判定します。

◆デザイン専攻

求める人物像

- ・ 日々の暮らしの様々なことに興味と好奇心がある人
- ・ モノ作りや表現に強い関心があり、工夫が好きな人
- ・ 問題を発見し、解決する思考力と行動力がある人
- ・ 様々なものを受け入れる柔軟性がある人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・ 基礎的な描写力
- ・ 基礎的な色彩の構给力
- ・ 基礎的な立体の構给力

入学試験の基本的な方針・考え方

受験生が能力を最大限発揮できるように、受験生の特性を活かした様々な入学試験を実施します。また受験しやすい環境を整え、受験生の将来への可能性を高めます。

【総合型選抜】

- ・ 自己アピール資料審査及び面接試験により合否を判定します。

※実技試験、学力試験は行いません。

◆陶磁専攻

求める人物像

- ・ 暮らしに関わる工芸やデザインに関心があり、想像力豊かな人
- ・ 陶磁分野の可能性を探求し、創作意欲のある人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・ 基礎的な描写力
- ・ 基礎的な色彩による表現力
- ・ 基礎的な造形力

入学試験の基本的な方針・考え方

受験生が意欲を持って受験しやすい環境を整えるとともに、基礎的な観察力と表現力を問う入学試験を実施します。

【総合型選抜】

- ・ 自己アピール資料審査、実技試験（立体）及び面接試験により合否を判定します。

◆メディア映像専攻

求める人物像

- ・メディア映像表現に強い関心と探究心をもっている人
- ・様々な芸術に強い関心があり、新しい表現を目指す人
- ・問題を発見し、柔軟に解決する思考力と行動力がある人

入学前に身につけてほしい学習成果

- ・基礎的なデッサン力
- ・基礎的な構成力
- ・豊かな創造力と表現を試みようとする発想力

入学試験の基本的な方針・考え方

受験生が能力を最大限発揮できるように、試験問題、試験時間に配慮し受験しやすい環境を整えます。

【総合型選抜】

- ・自己アピール資料審査、実技試験（発想）及び面接試験により合否を判定します。

●美術学部のカリキュラム・ポリシー

現代において美術は多様な思想や表現を包括しています。美術学部ではマンツーマンの個人指導を基本に、それぞれの領域の現状を踏まえ専攻ごとの特殊性を尊重したカリキュラムを制定しています。

実技系の授業等とあわせ、美術理論、語学、一般教養等、自由に選択可能な科目を幅広く学ぶことも出来ます。

●美術学部のディプロマ・ポリシー

所定の期間在学し、所属専攻において定める専門分野に関する知識・技能・社会的対応力、幅広い教養を身につけ、最終年次の「卒業制作、卒業論文」を含めた所定の単位を修得した学生を卒業と認め、学士（芸術）の学位を与えます。

目 次

1. 趣旨	1
2. 募集人員	1
3. 出願資格	1
4. 出願期間	1
5. 出願方法	2
6. 出願書類	2
7. 自己アピール資料（提出課題）	3
8. 選抜方法	4
9. 出願・受験上の諸注意	4
10. 障がい等を有する等の入学志願者との事前相談について	5
11. 出願書類・相談申請書提出先及び受験に関する照会先	5
12. 試験日程	6
13. 合格発表	7
14. 入学手続	7
15. 授業料	8
16. 総合型選抜に不合格になった者の一般選抜への再出願について	8
17. 入学試験情報	8
18. 個人情報の取扱いについて	12
19. 入学検定料、入学料、授業料の免除・還付制度について	13
20. 令和7年度 総合型選抜の予告	14

■出願書類関係・様式集

- ・ 入学願書等記入上の注意
- ・ 志願理由および自己推薦書
- ・ 入学検定料振込依頼書
- ・ 作品貼付用シール

令和6年度 愛知県立芸術大学美術学部

総合型選抜学生募集要項

(彫刻専攻、デザイン専攻、陶磁専攻、メディア映像専攻)

1 趣 旨

彫刻、デザイン、陶磁、メディア映像分野が多様化する中、様々な可能性のある学生を従来の一般選抜による選抜だけでなく、総合型選抜という方法によって優秀で意欲的な人材の発掘を目的に実施します。その人物像は以下のとおりです。

- 自己の表現能力に優れ、実技の基礎能力がある人。
- 自ら学び、自ら考え、より良く問題を解決しようとするチャレンジ精神の旺盛な人。
- 創造力、探究心、発想力が豊かで行動力のある人。
- 本学への強い入学希望を持ち、合格した場合、入学を確約できる人。

2 募 集 人 員

- 美術学部美術科
 - 彫刻専攻 若干名 (彫刻専攻入学定員 10 名の中に含まれます。)
- 美術学部デザイン・工芸科
 - デザイン専攻 8 名 (デザイン専攻入学定員 25 名の中に含まれます。)
 - 陶磁専攻 若干名 (陶磁専攻入学定員 10 名の中に含まれます。)
 - メディア映像専攻 2 名 (メディア映像専攻入学定員 10 名の中に含まれます。)

3 出 願 資 格

彫刻専攻・陶磁専攻・メディア映像専攻：次の(1)と(2)の両方に該当する者

デザイン専攻：令和6年3月31日現在において22歳以下で、次の(1)と(2)の両方に該当する者

(1) 次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者、又は、これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和6年3月31日までに合格見込みの者で、令和6年3月31日までに18歳に達するもの
- ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和6年3月31日までに18歳に達するもの

注：出願資格⑧により出願しようとする者は、令和5年8月18日（金）までに入試課に申し出て、その指示を受けてください。

(2) 本学の教育内容を十分理解したうえで、本学において学ぶことを強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者

4 出 願 期 間

令和5年10月27日（金）から11月2日（木）まで 締切日消印有効

(ただし、日本国外から出願する場合は、締切日午後5時必着とする。)

5 出 願 方 法

出願書類と自己アピール資料を封筒（A3 サイズの入る大きさ）に同封し、「志望専攻名」及び「総合型選抜入学願書在中」と朱書し「**簡易書留速達郵便**」で郵送してください。
普通郵便又は直接持参は受理しません。

6 出 願 書 類

○印は、募集要項に綴込みの本学所定様式です。

書 類 等	摘 要
入 学 願 書 受 験 票 受 験 者 写 真 票	○ 1 本紙 16 ページ以降をよく読み、本要項に添付の OCR 用紙に必要事項を記入してください。 2 受験者写真票には、正面、上半身、脱帽で出願前 3 ヶ月以内に撮影した写真（縦 4cm×横 3cm、裏面に氏名、志望専攻名を記入）を所定の位置に貼付してください。
入 学 検 定 料 17,000 円	○ 1 入学検定料振込用紙の太線枠内に必要事項を記入してください。 2 「 ご依頼人 」欄は、 受験者本人の氏名 を記入してください。 3 入学検定料は、振込依頼書により令和 5 年 10 月 16 日(月)以降に必ず 金融機関の窓口 から送金してください。ゆうちょ銀行及び ATM からは送金しないでください。 4 振込手数料は、各自ご負担ください。 5 検定料納付証明書は入学検定料納付証明書貼付欄に貼り付けてください。 注 願書受理後は、既納の検定料は返還しません。
調 査 書	1 出身学校長が作成し、厳封したものにしてください。 2 指導要録の保存期間経過により調査書が作成できないときは、次の①②を提出してください。 ① 卒業証明書 ② 成績証明書または単位修得証明書等（発行できない場合は、出身学校長からの「発行できない旨の文書」を提出してください。） 3 廃校、被災等により調査書の作成ができないときは、これに代わるべき機関による適宜の証明で調査書に代えることができます。 4 高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び合格見込みの者については、その試験の合格成績証明書または合格見込成績証明書をもって調査書に代えることができます。ただし、高等学校で修得した科目がある場合は、高等学校の調査書または、成績証明書(単位修得証明書)も提出してください。 5 私費外国人留学生については、次の①②を提出してください。 ① 小学校入学から最終出身学校までの学歴を記載したもの ② 最終出身学校の卒業証明書及び成績証明書 (①②とも日本語訳を添付してください。) 注 調査書及び各種証明書は、出願前 3 ヶ月以内に取得したものを提出してください。 また、調査書及び各種証明書と現在の氏名とが異なる場合は、氏名変更の事実が確認できる書類(戸籍抄本等)を提出してください。
受 験 票 送 付 用 封 筒	○ (「受験票在中」と表示のある本学所定の長形 3 号封筒) 志願者の住所・氏名・郵便番号を記入し、速達郵便料金 (344 円) 分の切手を貼付してください。
作 品 返 却 用 封 筒 (彫刻専攻のみ)	彫刻専攻のみ、p.3「7 自己アピール資料 (提出課題)」の記載に従い、作品返却用封筒 (ゆうパック送り状 (料金着払い用) 貼付) を提出してください。
作 品 貼 付 用 シ ー ル	○ 志願者の氏名を明記してください。 p.3,4「7 自己アピール資料 (提出課題)」に記載の各専攻の注意事項に従い、自己アピール資料に貼ってください。
第 1 次 選 考 合 否 通 知 用 封 筒	<u>第 1 次選考合否通知の送付用封筒</u> として、レターパックプラス(520 円)を 各自購入 し、「お届け先」と「郵便番号」を記入の上、折りたたんで同封してください。 (長形 3 号の封筒を 各自購入 し、宛先欄に志願者の氏名、住所、郵便番号を記入の上、 速達簡易書留郵便料金 (704 円) 分の切手を貼付 し「速達郵便」「簡易書留」と朱書してあるものでも受領します。) お届け先は、確実に本人に届く住所を記入してください。
志 願 理 由 及 び 自 己 推 薦 書	○ 志願者本人が、志願理由を具体的に述べるとともに、自己の資質や才能についてアピールしてください。

7 自己アピール資料（提出課題）

彫 刻 専 攻	デ ザ イ ン 専 攻
<p><u>A 自己アピール資料</u> これまでの自主的な活動や作品を自由にまとめてください。</p> <p><u>B 課題（表現又は提案）</u> 「花」をテーマに自由に発想し表現してください。 ・立体作品として制作してください。 ・提出は、3方向から写した写真によることとします。 ・作品に関するコメントを400字以内で記し、添付してください。</p>	<p>これまでの自主的な活動や作品を自由にまとめてください。</p>
<p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> 提出資料（A、B）は、A3サイズのファイル1冊にまとめてください。枚数は自由とします。 作品または作品の写真は、カラーコピーまたはカラープリント出力による提出を可とします。 作品資料には題名、素材、作品サイズ、制作年を明記し、必要があれば補足説明等を付記すること。 提出資料は、すべて本人の活動及び制作物であること。 募集要項に添付されている作品貼付用シールに必要事項を記入の上、「自己アピール資料（A3サイズ、一冊にまとめたもの）」の表紙右肩及び裏表紙左肩に貼付してください。（作品は後日返却します。） 提出資料（A、B）を、他の出願書類及び作品返却返信用封筒と同封の上、郵送してください。 <p>〈作品返却用封筒〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 提出資料（A、B）の入る封筒に、「返却作品在中」と朱書してください。 返却方法は、郵便局のゆうパックとします。ゆうパック送り状（料金着払い用）に以下を記入してください。 【お届け先】に、志願者の郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入してください。 【ご依頼主】に、同上と記入してください。 【品名】に、作品ファイルと記入してください。 【配達希望日】は、記入しないでください。 上記のゆうパック送り状を返却用封筒に貼付してください。 	<p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> A3サイズで提出枚数は10枚以内。表面のみ使用（計10ページまで）してください。レイアウトや表現形式は自由とします。 提出資料各ページの右肩に通し番号（1～10）を明記し、番号順に一冊にまとめ、左肩（左辺）をホチキス等で確実に留めてください（市販のファイル等には入れないでください）。 活動記録や作品の表現は写真、カラーコピー、プリント出力、手描き等自由ですが、提出資料は返却いたしませんので、実物オリジナル作品の貼付は避けてください。 提出資料には、タイトル・素材・作品サイズ・制作年などの情報や、必要に応じて補足説明等を付記すること。 提出資料は、すべて本人の活動及び制作物であること。 募集要項に添付されている作品貼付用シールうち1枚に、必要事項を記入の上、「自己アピール資料（A3サイズ10枚以内・ホチキス等で留め、一冊にまとめたもの）」の最終ページ裏面（冊子の裏側の面）右肩に貼付してください。 自己アピール資料（A3サイズ10枚以内・ホチキス等で留め、1冊にまとめたもの）を、他の出願書類と同封の上郵送してください。

陶 磁 専 攻	メ デ ィ ア 映 像 専 攻
これまでの自主的な活動や自己制作作品を自由にまとめてください。	これまでの自主的な活動や作品を自由にまとめてください。
<p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A3 サイズで提出枚数は 20 枚以内にまとめ、ファイリングすること。 ・ 募集要項に添付されている作品貼付用シールうち 1 枚に、必要事項を記入の上、「自己アピール資料 (A3 サイズ、20 枚以内にまとめたもの)」の表紙右肩に貼付してください。 ・ 提出資料は返却いたしませんので、実物オリジナル作品の提出は避けてください。 ・ 提出書類には、題名、素材、作品サイズ、制作年を明記し、必要があれば補足説明を付記すること。 ・ 提出資料は、すべて本人の活動及び制作物であること。 ・ 自己アピール資料 (A3 サイズ 20 枚以内、1 冊にまとめたもの) を、他の出願資料と同封の上郵送してください。 	<p>【注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ A3 サイズで提出枚数は 10 枚以内。表面のみ使用 (計 10 ページまで) してください。 ・ 市販のファイル等に入れず、ホチキス等で確実に留めてください。 ・ 募集要項に添付されている作品貼付用シールうち 1 枚に、必要事項を記入の上、1 枚を「自己アピール資料 (A3 サイズ 10 枚以内・ホチキス等で留め、1 冊にまとめたもの)」の最終ページ裏面 (冊子の裏側の面) 右肩に貼付してください。 ・ 提出資料は返却しませんので、実物オリジナル作品の提出は避けてください。 ・ 映像作品の場合は、サムネイルなどイメージが分かるような画像を提示し、閲覧可能な URL 及び QR コードを記載すること。 ・ 提出資料は、すべて本人の活動及び制作物であること。 ・ 自己アピール資料 (A3 サイズ 10 枚以内、1 冊にまとめたもの) を、他の出願資料と同封の上郵送してください。

8 選 抜 方 法

2 段階選考を行います。

(1) 第 1 次選考試験

- 彫刻専攻、デザイン専攻、陶磁専攻、メディア映像専攻

出願時に提出された自己アピール資料による能力判定及び書類審査により選考。

(2) 第 2 次選考試験

- 彫刻専攻

第 1 次選考合格者に対して、面接 (自己アピール資料を参考にする)、小論文により選考。

- デザイン専攻

第 1 次選考合格者に対して、面接 (作品審査を含む) により選考。

- 陶磁専攻

第 1 次選考合格者に対して、実技試験 (立体)、面接により選考。

- メディア映像専攻

第 1 次選考合格者に対して、実技試験 (発想課題)、面接により選考。

9 出 願 ・ 受 験 上 の 諸 注 意

- (1) 納付された入学検定料及び提出された書類は、返還しません。
- (2) 提出書類の不備のものは、受理しません。
- (3) 訂正した箇所には、必ず訂正印を押してください。
- (4) 第 2 次選考当日、本学受験票を必ず持参してください。なお、受験票を忘れた者は、試験場に入れない場合もありますから注意してください。
- (5) 受験票は、令和 5 年 11 月 7 日 (火) 以降に送付します。11 月 10 日 (金) までに本学受験票が到着しない場合は、入試課に照会してください。

- (6) 出願後、連絡先を変更したいときは、速やかに入試課まで書面（受信地住所にフリガナをつけてください。）で届け出てください。
- (7) 出願に際しての照会は、入試課まで電話でお問合せください。
- (8) 入学試験における提出物や作品は、本学の入試資料として本学発行の冊子やウェブサイトに掲載、進学説明会で展示することがあります。
- (9) 入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し治癒していない場合又は罹患した疑いがある場合は、他の受験者や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師が伝染の恐れがないと認めた場合は、この限りではありません。
なお、上記により受験をご遠慮頂いた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。体調管理については十分に注意してください。
- (10) 第2次選考試験は、対面で実施します。海外から来日し受験を検討している方は、日本へ入国・滞在できるか否かについて、出願前に必ずご自身で確認してください。入国できない場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。

10 障がいを有する等の入学志願者との事前相談について

本学に入学を志願する者で、障がい

- (1) 申し出の時期

令和5年9月7日(木)まで

- (2) 申し出の方法

次の事項を記載し、入試課まで書面で申し出てください。

- ①志望学部・専攻
- ②障がいの種類・程度
- ③受験上の特別な配慮を希望する事項
- ④修学上の特別な配慮を希望する事項
- ⑤その他参考となる事項

なお、申し出に基づき相談が必要となった場合は下記によります。

- (3) 相談の時期

令和5年10月5日(木)まで

- (4) 相談の方法

相談申請書に医師の診断書（身体障害者手帳を有する者はその写し）、担当教員等の所見書（高等学校での学習状況・生活状況を記載）を添えて出身高等学校を通じて提出してください。必要に応じ、本学において志願者との面談等を行います。

11 出願書類・相談申請書提出先及び受験に関する照会先

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯 1-114

愛知県立芸術大学 入試課

電話 (0561) 76-2603 (直通) (照会時間は午前9時から午後5時まで)

ただし、土・日曜日、祝日等の休業日は除きます。

メールアドレス admission_pr@mail.aichi-fam-u.ac.jp

12 試験日程

(1) 彫刻専攻

○第2次選考試験（第1次選考合格者に限る）

日程	時間	内容	持参するもの
令和5年 11月25日 (土)	10:00～11:30	小論文	筆記用具
	13:30～17:00	面接 第1次選考試験、自己アピール資料を参考に試問	

(2) デザイン専攻

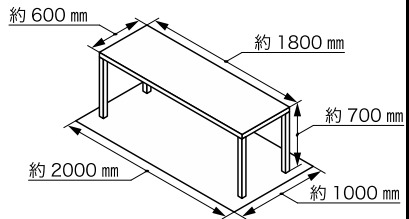
○第2次選考試験（第1次選考合格者に限る）

以下の2日のうち、指定された1日のみ受験してください。

試験日の指定は、第1次選考合格発表及び第1次選考結果通知書送付時に行います。

日程	時間	内容	持参するもの
令和5年 11月25日 (土) または 11月26日 (日)	11:00～12:00	作品搬入・諸注意	実物作品等 (※下記の実物作品等 に関する注意事項 を参照)
	12:00～17:00	面接 作品審査を含む	

※ 実物作品等に関する注意事項

<ol style="list-style-type: none"> 1 持参する実物作品は、受験者1人で搬入・設置・搬出できるものとします（受験時の搬入・搬出に運送業者等は利用できません）。 2 持参する実物作品のサイズは、平面はB全パネルサイズ以内、立体は1立方メートル以内とします。それより大きな作品は、写真等で表現して持参してください。 3 各受験者が使用できるスペースは下記となります。※右図を参照して下さい。 ・床面：（幅）約2000mm×（奥行き）約1000mm ・机：（幅）約1800mm×（奥行き）約600mm×（高さ）約700mm 4 持参する作品数は自由ですが、必ず上記3のスペース内に収まるように調整してください。収まらない作品は審査対象外となります。 5 作品を展示するためのイーゼルは持ち込み禁止とします。イーゼル（大）を本学から1人2脚まで貸出しますので、必要があれば当日申し出てください。 6 持参する実物作品で、機材を使用する場合は、各自で準備してください。 7 試験官及び監督員に対して、作品搬入時または面接時に作品資料や面接用資料等を個別に配布することはできません（展示のみの形式とします）。 8 面接終了後に作品搬出を行います。 	 <p style="text-align: center;">床面のスペース内に机が用意されています。用意された床面のスペース内であれば、机を移動して使用することができます。机下の床面は使用できません。</p>
--	---

(3) 陶磁専攻

○第2次選考試験（第1次選考合格者に限る）

日程	時間	内容	持参するもの
令和5年 11月25日 (土)	10:00～15:00 (4時間) 昼食時間は12:00～13:00 までとする。	実技試験（立体） 粘土による立体制作	鉛筆・消しゴム 霧吹き・ボールペン 粘土制作に適した服装・手ぬぐい (粘土・粘土板・ヘラは用意してあります。)
	15:30～	面接 ①一人7分程度 自己アピール資料に基づく口頭発表 ②一人5分程度 実技試験（立体）、志願理由に関する試問	

(4) メディア映像専攻

○第2次選考試験（第1次選考合格者に限る）

日程	時間	内容	持参するもの
令和5年 11月25日 (土)	11:00～15:00 (4時間) 昼食は12:00～13:00の間に自席で取る。	・実技試験（発想課題） 物語構成とイメージデッサン ・面接（実技試験と並行して実施） 提出書類に基づく自己アピール及び質疑応答	鉛筆・色鉛筆 消しゴム カッターナイフ 定規

【全専攻共通注意事項】

- ① 試験場の詳細な案内図は、当日、会場に図示するほか、本学ウェブサイト「入試情報」に掲載しますので、事前に確認しておいてください。
- ② すべての試験科目を受験しなければ、合否判定の対象になりません。
- ③ 試験開始後 1 時間以上遅刻した者は、原則として以後の受験は認めません。やむを得ない理由で遅刻をした者は、係員に申し出てその指示に従ってください。ただし、試験時間の延長はしません。
- ④ 各自の面接時刻等については、別途指示します。
- ⑤ 学内に受験者のための駐車スペースはありません。公共交通機関をご利用ください。
- ⑥ 試験当日、受験者の付添人等の大学構内への立入りは禁止します。ただし、管理棟前までの送迎は認めます。
- ⑦ 試験当日、購買の営業は行っていません。昼食が必要な場合は持参してください。
- ⑧ p. 4, 5「9 出願・受験上の諸注意」を必ずご確認ください。

13 合格発表

選考名	年月日及び時間	場 所	備 考
第1次選考合格発表	令和5年11月16日（木） 午前11時	本学管理棟で掲示及びウェブサイトに掲載	全員に「第1次選考結果通知書」を送付
最終合格発表	令和5年12月4日（月） 午前11時	本学管理棟で掲示及びウェブサイトに掲載	合格者には、「入学許可通知書」及び「入学手続要領（入学ガイド）」を送付

(注) 本学ウェブサイト「入試情報」にて掲示内容の情報提供をしますが、掲示の補助手段として実施するものです。情報提供には万全を期しておりますが「第1次選考結果通知書」、「入学許可通知書」及び学内の掲示をもって正式な通知といたしますので、ご了承ください。電話等による合否に関する問い合わせには一切応じません。

本学ウェブサイト「入試情報」 <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>



14 入学手続

(1) 手続期間

令和5年12月12日（火）から19日（火）まで 締切日消印有効

- ・ 提出書類を「簡易書留速達郵便」により郵送してください。
- ・ 日本国外から郵送する場合は、締切日午後5時必着とします。

(2) 入学料及び保険料

286,660円（内訳）・入学料 282,000円

・ 学生教育研究災害傷害保険・付帯賠償保険 保険料 4,660円（4年間分）

- ① 入学料は、愛知県公立大学法人授業料等徴収規程の定めるところによります。なお、入学料及び保険料は、改定されることがあります。
- ② 納付された入学料は返還しません。
- ③ その他入学時に要する経費がありますが、金額・納入方法については合格者に別途連絡します。参考までに、入学者には前記納入金以外に次のような経費が必要となります。

専 攻	金 額	内 訳			
彫 刻 専 攻	400,000円	古美術研究旅行費	100,000円	教材費	300,000円
デザイン専攻	110,000円	古美術研究旅行費	60,000円	教材費	50,000円

専攻	金額	内 訳	
陶磁専攻	320,000円	学外研究旅行費 200,000円 原材料費(1年生分) 40,000円	道具代 80,000円
メディア映像専攻	180,000円	学外研究旅行費 80,000円	メディア・教材費 100,000円

(3) 入学料及び保険料振込にあたってのお願い

- ① 合格者は、本学所定の振込依頼書により入学料及び保険料を納入し、所定の提出書類と入学料及び保険料の振込金受取書を持参の上、指定された期日に入学手続きをしてください。
- ② 入学料の納入は、**金融機関の窓口**で行ってください。ゆうちょ銀行及びATMからは送金しないでください。
- ③ 振込金依頼書の「**ご依頼人**」欄は**受験者本人の氏名**を記入してください。

(4) 入学手続きの諸注意

- ① この手続きを完了しない場合は、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ② その他入学手続きの詳細については、合格者に別途通知します。
- ③ 日本国籍以外の者は、上記の他、在留カードの写し(両面)を入学手続き日までに提出してください。
- ④ 総合型選抜合格者で入学手続きを完了した者は、他の国公立大学の一般選抜に出願し、受験しても合格者にはなりません。
- ⑤ 入学手続きを完了した者であっても出願資格において「見込み」で受験し、入学に必要な要件を令和6年3月31日までに満たせない場合は、入学許可を取り消します。

15 授業料

年額 535,800円(前期・後期各267,900円。前期分は4月、後期分は10月に徴収します。)

授業料は、愛知県公立大学法人授業料等徴収規程の定めるところによります。なお、授業料は改定されることがあります。

16 総合型選抜に不合格になった者の一般選抜への再出願について

総合型選抜に不合格になった者で、大学入学共通テストを受験した者は、本学又は他の国公立大学の個別学力検査を受験することができます。

17 入学試験情報

(1) 令和6年度入学試験について

① 評価基準

学科・専攻		試験科目	評価基準
美術科	彫刻	自己アピール資料	想像力と造形力を総合的に判断する。
		小論文	論理的な思考力と文章表現力をみる。
		面接	立体造形表現への意欲・資質をみる。
デザイン・工芸科	デザイン	自己アピール資料	実技の基礎能力や資質、創造力、探究心、発想力等をみる。
		面接 (作品審査を含む)	コミュニケーション能力をみる。 人物の志向性やデザインを研究する意欲をみる。
	陶磁	自己アピール資料	実技の基礎能力や資質、創造力、探求心、発想力を総合的に判断する。
		実技試験(立体)	立体造形制作への意欲と資質をみる。 基礎的なデザイン力、表現力、空間認知力をみる。
		面接	人物の志向性や陶磁表現への探求心、コミュニケーション能力をみる。
	メディア映像	自己アピール資料	実技の基礎能力や資質、創造力、探究心、発想力等をみる。 基礎的な学力をみる。(書類審査を含む)
実技試験(発想課題)		発想力、表現力、企画力などをみる。	
面接		コミュニケーション能力をみる。 人物の志向性や研究する意欲をみる。	

② 点数配分

試験区分 学科・専攻		第1次選考試験		第2次選考試験			
		書類審査	計	小論文	実技試験	面接	計
美術科	彫刻	1,000	1,000	400	—	600	2,000(※)
デザイン・ 工芸科	デザイン	1,000	1,000	—	—	1,000	1,000
	陶磁	1,000	1,000	—	500	500	1,000
	メディア映像	1,000	1,000	—	500	500	1,000

※ 彫刻専攻のみ、第1次選考試験の点数を第2次選考試験に反映させ、第1次選考試験・第2次選考試験の合計点で最終の可否を判定します。(第2次選考試験の受験は、第1次選考試験合格者に限りません。)

③ 入学試験結果の閲覧

愛知県個人情報の保護に関する法律施行条例に基づき、本学総合型選抜の試験結果については、口頭により受験者本人が自己の入試結果の閲覧を求めることができます。

ア 閲覧できる範囲

科目別得点、総合得点、総合ランク（A、B、C、D、Eの5ランクで開示します。）

イ 閲覧できる期間

令和5年12月4日（月）合格発表時刻から令和6年1月4日（木）まで
午前9時から午後5時まで。ただし、土・日曜日、祝日等の休業日は除きます。

ウ 閲覧の受付窓口

本学管理棟3階 芸大総務課

受験者本人が、口頭で芸大総務課に申し出てください。

エ 閲覧の方法

本人部分のみ閲覧

オ 閲覧に必要な書類

受験票と、身分証明書（運転免許証、健康保険証、旅券その他官公署の発行する証明書等）

カ その他

電話、E-mailによる成績のお問い合わせには応じません。

キ 閲覧に関する問合せ先

芸大総務課 電話 0561-76-2408（直通）

入試結果の情報提供

受験者本人の申し出に限り、郵送による成績の情報提供を行います。

申込方法及び申請書など、詳細は本学ウェブサイトでご確認ください。

(2) 令和5年度入学試験実施状況

専攻	募集人員	志願者数	1次合格者数	最終合格者数	入学者数
彫刻	若干名	8名	3名	2名	2名
デザイン	8名	32名	22名	8名	8名
陶磁	若干名	3名	2名	2名	2名
メディア映像	若干名	35名	8名	2名	2名
計	8名	78名	35名	14名	14名

(3) 令和5年度入学試験内容

○彫刻専攻

① 第1次選考試験

試験の種別	第1次選考試験 書類審査
内 容	出願時に提出された自己アピール資料による能力判定及び書類審査により選考。 【自己アピール資料及び課題の内容】 A：自己アピール資料（活動記録・作品） これまでの自主的な活動記録や作品を自由にまとめてアピールしてください。 B：課題（表現又は提案） 「火」をテーマに自由に発想し表現してください。 ・立体作品として制作してください。 ・提出は、3方向から写した写真によることとします。 ・作品に関するコメントを400字以内で記し、添付してください。 提出資料(A, B)は、A3サイズのファイル1冊にまとめてください。提出枚数は自由。
評価基準	想像力と造形力を総合的に判断する。
配 点	1,000点

② 第2次選考試験

試験の種別	第2次選考試験 小論文
時 間	1時間30分
試験問題	配布した資料(図1～3)は、南米コロンビア出身の芸術家、フェルナンド・ボテロ（1932年～）の彫刻作品の写真です。これらの作品から作者が表現したかったことは何かについて考え、あなたの考えたことを配布された回答用紙に1200字以内で記しなさい。 (図1) フェルナンド・ボテロ 《Maternity》 1989 年作 (図2) フェルナンド・ボテロ 《Bird》 1992 年作 (図3) フェルナンド・ボテロ 《The left hand》 1992 年作 図版 Jean-Clarence Lambert, Benjamin Villegas, <i>Botero : sculptures</i> , Villegas Editores, 1998
評価基準	論理的な思考力と文章表現力をみる。
配 点	400点
注 意 事 項	辞書類の使用は不可。鉛筆（シャープペンシル）を使用。
出題の意図	対象を見て感じたことや考えたことを論理的にまとめ、文章で表現できるかを問う。
試験の種別	第2次選考試験 面接
時 間	一人15分程度
内 容	第1次選考試験・自己アピール資料を参考に試問
評価基準	立体造形表現への意欲・資質をみる。
配 点	600点

○デザイン専攻

① 第1次選考試験

試験の種類別	第1次選考試験 書類審査
内 容	出願時に提出された自己アピール資料による能力判定及び書類審査により選考。 【自己アピール資料の内容】 これまでの自主的な活動記録や作品を自由にまとめてアピールしてください。 提出：A3サイズで提出枚数は10枚以内。表面のみ使用（計10ページまで）してください。市販のファイル等には入れず、ホチキス等で確実に留めてください。提出資料は返却しません。
評価基準	実技の基礎能力や資質、創造力、探究心、発想力等をみる。
配 点	1,000点

② 第2次選考試験

試験の種類別	第2次選考試験 面接（作品審査を含む）
時 間	一人12分程度
内 容	提出書類・作品をもとに受験者のこれまでの活動や、なぜデザインを志したか、本学で何をしたいかなどについて面接する。
評価基準	コミュニケーション能力をみる。 人物の志向性やデザインを研究する意欲をみる。
配 点	1,000点

○陶磁専攻

① 第1次選考試験

試験の種類別	第1次選考試験 書類審査
内 容	出願時に提出された自己アピール資料による能力判定及び書類審査により選考。 【自己アピール資料の内容】 これまでの自主的な活動記録や作品を自由にまとめてアピールしてください。 提出：A3サイズで提出枚数は20枚以内。提出資料は返却しません。
評価基準	実技の基礎能力や資質、創造力、探究心、発想力を総合的に判断する。
配 点	1,000点

② 第2次選考試験


試験の種類別	第2次選考試験 実技試験(立体)
時 間	4時間
試験問題	自分の手を塑造しなさい。
配 付 物	●配布物 ・粘土 3kg ・粘土板 1枚 ・考案用紙 3枚 ・出題用紙 1枚 ●配布道具 ・粘土を練るための板 1枚 ・つげペラ 1本 ・ビニール袋 1枚
評価基準	立体造形制作への意欲と資質をみる。 基礎的なデッサン力、表現力、空間認知力をみる。
配 点	500点
試験の種類別	第2次選考試験 面接
時 間	①一人7分程度 ②一人5分程度
内 容	①自己アピール資料に基づく口頭発表 ②実技試験（立体）、志願理由に関する試問
評価基準	人物の志向性や陶磁表現への探究心、コミュニケーション能力をみる。
配 点	500点

○メディア映像専攻

① 第1次選考試験

試験の種類別	第1次選考試験 書類審査
内 容	出願時に提出された自己アピール資料による能力判定及び書類審査により選考。 【自己アピール資料の内容】 これまでの自主的な活動記録や作品を自由にまとめてアピールしてください。 提出：A3サイズで提出枚数は10枚以内。表面のみ使用（計10ページまで）してください。映像作品の場合は、サムネイルなどイメージが分かるような画像を提示し、閲覧可能なURLを明記すること。市販のファイル等には入れず、ホチキス等で確実に留めてください。提出資料は返却しません。
評価基準	実技の基礎能力や資質、創造力、探究心、発想力等をみる。 基礎的な学力をみる。（書類審査を含む）
配 点	1,000点

② 第2次選考試験

試験の種類別	第2次選考試験 実技試験(発想課題)
時 間	4時間
試験問題	用意された3つの画像から自由に発想し、作成したストーリーとそのシーンを、自由に描きなさい。 
評価基準	発想力、表現力、企画力などをみる。
配 点	500点
試験の種類別	第2次選考試験 面接（実技試験と並行して実施）
時 間	一人15分程度
内 容	提出書類に基づく自己アピール及び質疑応答
評価基準	コミュニケーション能力をみる。 人物の志向性や研究する意欲をみる。
配 点	500点

18 個人情報の取扱いについて

個人情報については、個人情報保護に関連する法令に基づき適切に管理します。

(1) 利用目的について

出願にあたって提出された氏名・住所等の個人情報は、入学者選抜並びに必要なに応じ入学後の学籍管理、学習指導及び学生支援関係業務において利用します。

なお、国公立大学の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、氏名・受験番号・合否及び入学手続に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学への情報提供に使用します。

(2) 第三者への個人情報の提供

取得した個人情報を本人の同意なく第三者に提供することはありません。

ただし、個人情報の保護に関する法令の定めるところにより、提供すべき義務を負う場合には本人の同意を得ることなく個人情報を提供することがあります。

19 入学検定料、入学料、授業料の免除・還付制度について

(1) 入学検定料の免除

次のいずれかの項目に該当する場合は、申請により入学検定料の全部が免除されることがあります。詳細については、下記の期限までに問合せてください。

- ① 生活保護法による被保護家庭の子弟である者
- ② 入学試験前1年以内において、学資負担者が風水害その他の災害を受けた（注1）ことにより、入学検定料の納付が極めて困難になった者
- ③ 入学試験前1年以内において、学資負担者の死亡、長期療養（注2）、会社の倒産・解雇等による失業（注3）又は事業の倒産により、入学検定料の納付が極めて困難になった者

注1：市町村長等から「災害に係る住家の被害認定基準運用指針」に基づく「全壊」、「大規模半壊」及び「半壊」のいずれの認定を受けたことをいう。

注2：入院する必要が生じたことをいう。

注3：会社の倒産・解雇等による失職のことをいう。定年や自己都合による退職はこれに含まない。

問合せ期限	令和5年10月6日（金）
-------	--------------

(2) 入学料の還付

高等教育の修学支援新制度において、支援の対象者となっている学生へ入学後、支援区分に応じて入学料の一部若しくは全額を還付します。

注：入学料は必ず全額納付してください。

(3) 授業料の免除

① 日本人学生

高等教育の修学支援新制度において、支援の対象者となっている学生へ、支援区分に応じて授業料の一部若しくは全部について免除します。

② 外国人留学生

外国人留学生対象の授業料免除制度が設けられています。詳細は、入学後に本学ポータルサイトをご確認ください。

注：内容については、今後変更する可能性があります。

(4) 問合せ先

学務部学務課

メールアドレス g-shien@mail.aichi-fam-u.ac.jp

【予告】令和7（2025）年度入学者選抜より、美術学部美術科日本画専攻において総合型選抜を実施します。

1 趣旨

従来的一般選抜による選抜だけでなく、総合型選抜という方法によって多様な才能を持つ学生の発掘を目的に実施します。

2 アドミッションポリシー

(1) 求める人物像

- ・自分の可能性を信じ、自分の考える絵画（日本画）表現の目標に向かって高い意欲を持って取り組める人
- ・芸術家として自己表現を目指す人
- ・新たな発想力と表現力を身につけ、社会で活かしたいと思っている人

(2) 入学前に身につけて欲しい学習成果

- ・基礎的な観察力と描写力
- ・基礎的な色彩による表現力
- ・基礎的な絵画構成力と絵画表現力

(3) 入学試験の基本的な方針・考え方

受験生が意欲を持って受験しやすい環境を整えるとともに、基礎的な観察力及び描写力、表現力、絵画構成力を問う入学試験を実施します。

【総合型選抜】

自己アピール資料審査、提出作品審査(平面作品)及び面接試験により可否を判定します。

※実技試験、学力試験は行いません。

3 募集人員

美術学部美術科日本画専攻 若干名（日本画専攻入学定員 10名の中に含みます。）

4 出願資格

次の(1)と(2)の両方に該当する者

(1) 次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和7年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和7年3月修了見込みの者
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者、又は、これに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和7年3月31日までに修了見込みの者
- ⑥ 文部科学大臣の指定した者（昭和23年文部省告示第47号）
- ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同令附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）及び令和7年3月31日までに合格見込みの者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの
- ⑧ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年3月31日までに18歳に達するもの

注 出願資格⑧により出願しようとする者は、募集要項に記載の期限までに入試課に申し出て、その指示を受けてください。

- (2) 本学の教育内容を十分理解したうえで、本学において学ぶことを強く希望し、合格した場合には必ず入学することを確約できる者

5 選抜方法及び点数配分

2段階選考を行います。

(1) 第1次選考試験

出願時に提出された自己アピール資料による能力判定及び書類審査により選考。

試験の種別	書類審査
内容	出願時に提出された自己アピール資料による能力判定及び書類審査により選考。 ■提出資料の内容 <u>①課題作文</u> （令和7年度募集要項にて『課題』を公表予定） 1,000文字程度（A4サイズ・様式や枚数は自由） <u>②活動記録・作品</u> これまでの自主的な活動記録や自己制作作品を自由にまとめてアピールしてください。 （A4サイズで提出枚数は自由。なお、1冊にまとめてファイリングすること。） ※提出資料は返却しませんので、実物オリジナル作品の提出は避けてください。
評価基準	実技の基礎的な観察力と描写力、表現力及び絵画構成力を総合的にみる。

(2) 第2次選考試験

第1次選考合格者に対して、提出作品審査（平面作品）、面接試験により選考。

【提出作品】

試験の種別	提出作品審査（平面作品）
内容	提出作品の審査を行う。 ■提出作品の内容 過去3年以内の作品 着彩、素描、日本画、水墨など表現は自由
サイズ	B2、木炭紙大、20号程度
枚数	5枚以内
評価基準	・平面作品への意欲と資質をみる。 ・表現能力をみる。

【面接】

試験の種別	面接
時間	1人15分程度
内容	自己アピール資料、提出作品、志願理由に関する試問
評価基準	人物の志向性や平面絵画表現への探求心、意欲などをみる。

(3) 点数配分

第1次選考試験		第2次選考試験		
書類審査	計	提出作品審査 （平面作品）	面接	計
1,000点	1,000点	500点	500点	1,000点

※本学ウェブサイトにて令和5年2月1日付公表の内容と同じです。

※その他詳細は、『令和7年度美術学部総合型選抜 学生募集要項』にて公表します(令和6年7月下旬公表予定)。

※今後生じる令和7年度入試変更については、本学ウェブサイト「お知らせ」にて公表しますので、必ずご確認ください。

入学願書等記入上の注意

- 1 願書はコンピュータ処理をしますので、折り曲げたり汚したりしないでください。
- 2 必ず黒のボールペンを使用してください。
- 3 楷書で丁寧に枠内へ記入してください。（絶対に枠外へはみ出さないでください。）
- 4 氏名欄の小さい枠は文字1枠、濁点及び半濁点1枠で記入してください。氏名欄の大きい枠及びその他の枠は、文字と濁点及び半濁点をあわせて1枠で記入してください。

タイカク
10-1
ダイガク

- 5 記入ミスをしたときは、誤記した文字に二重線を引き、その上の空欄に正しい文字等を記入してください。

2 3
0132

- 6 記入例

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9

×

1	7	9
1	7	9
1	7	9

→
○

1	7	9
1	7	9
1	7	9

次の点には、注意してください。

- ・ 文字に飾りをつけない
- ・ 適度な大きさで
- ・ 濃すぎず薄すぎず

文字記入例	
英字	A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
数字	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
カナ	アイウエオカキクケコサシス セソタチツテトナニヌネノハ ヒフヘホマミムメモヤユヨラ リルレロワン°゛

各項目の記入方法等

◆入学願書

1 左上の□□□□□□□は、何も記入しないでください。

2 試験区分欄

□の中に**Z**を記入してください。

3 試験場コード欄

大学入学共通テスト受験番号欄

発行回数欄

以上については、何も記入しないでください。

4 大学入学共通テスト成績請求票貼付欄

大学入学共通テストは課さないのので、貼付する必要はありません。

5 美術学部・音楽学部欄

美術学部欄の□へ、専攻の前の**数字**を記入してください。

なお、実技試験科目(8 色彩構成、9 立体構成)の選択及び「1」の記入は不要です(空欄としてください)。

6 高等学校等コード欄

(1) 在学中又は出身の高等学校等のコード番号と学校名を記入してください。コード番号は、大学入学共通テストの受験案内を参照してください。高等学校名は、国立○○高等学校、○○県立○○高等学校又は私立○○高等学校等と記入してください。

(2) 課程の□に1、2、3のいずれかを記入してください。

(3) 高等学校卒業程度認定試験合格者等は、大学入学共通テスト受験案内の該当コードを記入してください。

7 卒業(見込)年月欄

(1) 高等学校等卒業者及び令和6年3月までに高等学校等卒業見込みの者は記入してください。

(2) 年は2桁の数字で記入してください。年度ではなく暦年で記入してください。また、西暦ではなく、和暦で記入してください。

(3) 高校卒業程度認定試験に合格した者及び合格見込のものは、取得(見込)年月日を記載してください。

例：令和6年3月卒業の場合

1：昭和	3：令和	卒業(見込)年月		
2：平成				
3	06	年	03	月

8 氏名欄

(1) 上段の小さい枠の□にはカタカナで、下段の大きい枠の□には漢字で記入し、性別横の□に男性は1、女性は2を記入してください。

(2) 上段の小さい枠は、文字1枠、濁点及び半濁点1枠で記入し、下段の大きい枠は、文字と濁点及び半濁点をあわせて1枠で記入してください。

(3) 姓と名の間は1枠あけて記入してください。

注1：日本国内に居住し、氏名を漢字で表記する外国人で、通称名を用いている場合はその通称名を記入してください。以下、氏名記入欄は、同様の方法で記入してください。

注2：氏名を漢字以外で表記している外国人は、ファミリーネーム(姓)を先に、ファーストネーム(名)を後にし、カタカナで記入してください。

9 生年月日欄

(1) 一番左の□に年号を示す数字の1又は2を記入してください。

(2) 年月日は、それぞれ2桁の数字で記入してください。

(1桁の場合は、0を先に記入してください。)

(3) 年は、西暦で記入せず、和暦で記入してください。

記入にあたっては、次の例を参考にしてください。

例：平成17年1月8日生まれの場合

1: 昭和	生 年 月 日								
2: 平成									
2	1	7	年	0	1	月	0	8	日

10 住所欄

郵便番号、電話番号及び住所を□内に1字ずつ記入してください。

なお、**郵便番号及び電話番号は、ハイフンを使用せず数字のみ記入し**、住所の丁目、番地、号はハイフンを使用してください。また、電話番号は左詰めで記入してください。

また、050 で始まる IP 電話番号は記入しないでください。

(1) 緊急時の連絡先は、ご本人又はご家族の携帯電話番号など、左の連絡先電話番号と異なる番号を必ずご記入ください。

(2) 住所は、出願時から4月中旬まで確実に連絡を受けられる住所を都道府県から記入してください。また、団地・マンション等に居住している者は、棟番号・戸番まで必ず記入し、下宿の場合は、〇〇方と記入してください。

なお、住所の変更があった場合は速やかに郵便で愛知県立芸術大学入試課へ送付してください。

◆受験票及び受験者写真票

1 氏名、ふりがな、志望学部、専攻を記入してください。

2 出願前3ヶ月以内に撮影した同一の写真（正面・上半身・脱帽・縦4cm×横3cm、裏面に氏名、志望専攻名を記入。）を所定の位置に貼ってください。

◆入学検定料納付証明書貼付票

氏名、ふりがなを記入し、入学検定料納付証明書を貼付欄内にのり付けしてください。

入学願書記入例

(記入例はデザイン専攻)

・ Z を記入する。
・ 該当する数字を記入する。
・ 郵便番号及び電話番号はハイフンを使用せず数字のみ記入する。

・ 記入しない。
・ 記入しない。
・ 貼付しない。

※ ~~XXXXXXXXXX~~ 令和6年度 愛知県立芸術大学入学願書

試験区分 **Z** G 一般選抜 美術
W 社会人特別選抜 美術
Z 総合型選抜 美術
Y 学校推薦型選抜 音楽
総合型選抜

試験場コード ~~XXXXXXXXXX~~

大学入学共通テスト受験番号 ~~XXXXXXXXXX~~

発行回数 ~~8~~

大学入学共通テスト成績請求票 貼付欄

美術学部 **5** (美術科) 1 日本画 2 油画 3 彫刻 4 芸術学
(デザイン・工芸科) 5 デザイン 6 陶磁 7 メディア映像
(デザイン専攻一般選抜志願者のみ記入) 8 色彩 9 立体 **1** と記入

音楽学部 **8** 1 作曲 (作曲) 2 作曲 (音楽学) 3 声楽 (女声) 4 声楽 (男声) 5 器楽 (ピアノ) 6 器楽 (弦楽器) 7 器楽 (管打楽器)

(音楽学コース) 11 英語 12 独語 13 仏語

(器楽) 21 ヴァイオリン 22 ヴィオラ 23 チェロ 24 コントラバス 25 ハープ

31 フルート 32 オーボエ 33 クラリネット 34 ファゴット(バスーン) 35 サクソフォーン 36 ホルン 37 トランペット 38 トロンボーン 39 バストロンボーン 40 ユーフォニアム 41 テューバ 42 パーカッション 43 マリンバ

高等学校コード **12345A** 課程 **1** 1: 全日制 2: 定時制 3: 通信制

1: 昭和 2: 平成 3: 令和 卒業(見込)年月 **3 06** 年 **03** 月

学校名: 愛知県立岩作高等学校

氏名 **アイチ** **ハナコ** 性別 **2** 1: 男 2: 女

生年月日 **2 18** 年 **01** 月 **08** 日

住 所 〒 **4801194** TEL **05616211808** 緊急時の連絡先 TEL(090)1234-5678

都道府県市町村大学 **愛知県長久手市**

町名・字以下 **岩作三ヶ峯1-1-4**

マンション/ビル名 号室 **コーポ三ヶ峯101**

← 枠からはみ出さないように記入してください。 ※ ~~XX~~

令和6年度 入学検定料納付証明書貼付欄

⑥ 令和6年度 愛知県立芸術大学 受験票

※ 受験番号 (記入しない)

ふりがな あいち はなこ

氏名 愛知 花子

志望学部 美術 学部

専攻 デザイン 専攻

区分 ()

試験日には、必ず受験票を持参すること。
※一般選抜の受験者は、本受験票に加え、**大学入学共通テスト受験票**も持参すること。

[問い合わせ先]
愛知県立芸術大学 入試課
480-1194
愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114
0561-76-2603

(注) ※印欄は、記入しないこと。

⑥ 令和6年度 愛知県立芸術大学 受験者写真票

写真貼付欄 (4cm×3cm)
正面、上半身、脱帽
出願前3ヶ月以内に撮影したものをこの枠内に正しく貼ること。

※ 受験番号 (記入しない)

ふりがな あいち はなこ

氏名 愛知 花子

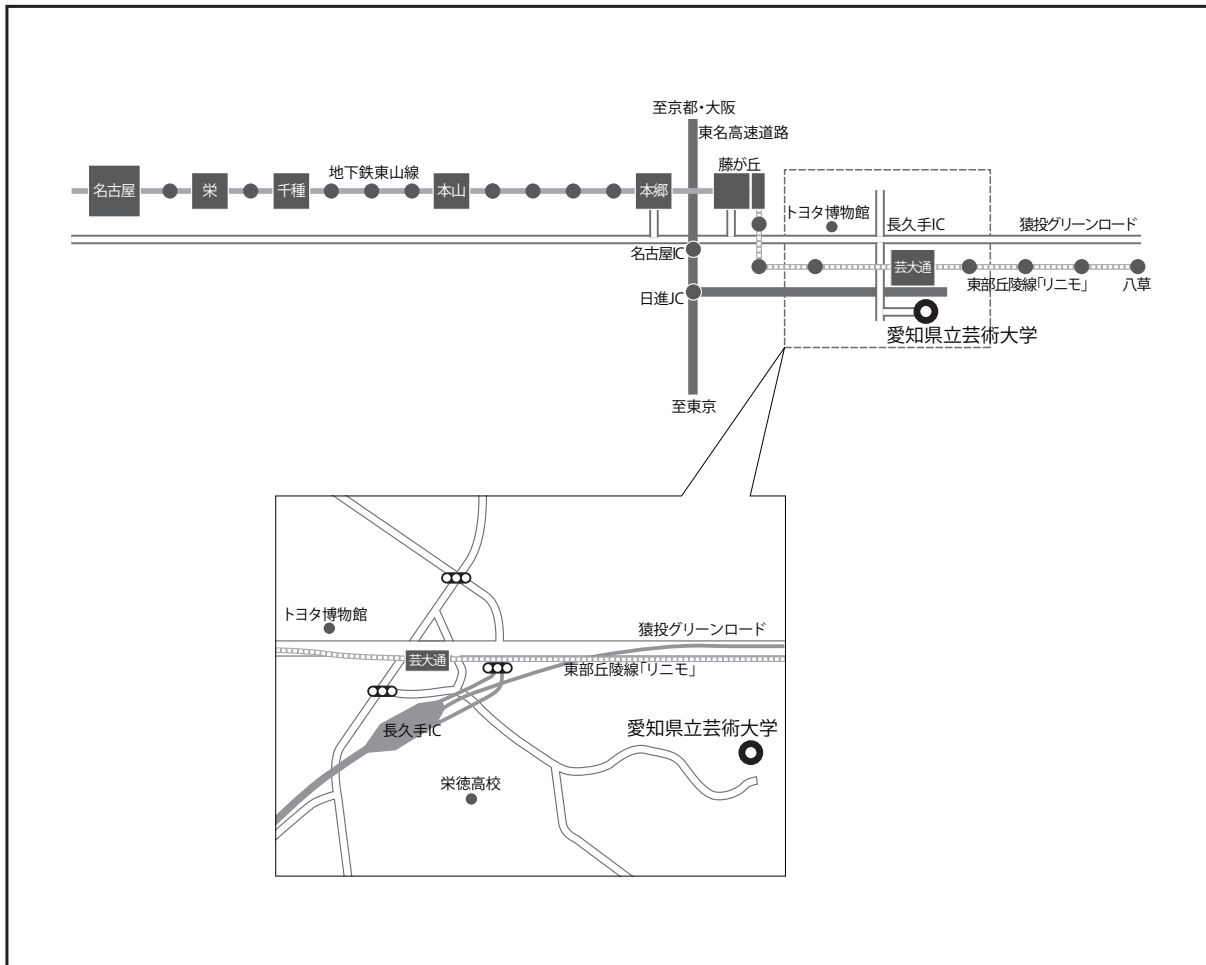
志望学部 美術 学部

専攻 デザイン 専攻

区分 ()

(注) ※印欄は、記入しないこと。

所在地案内図



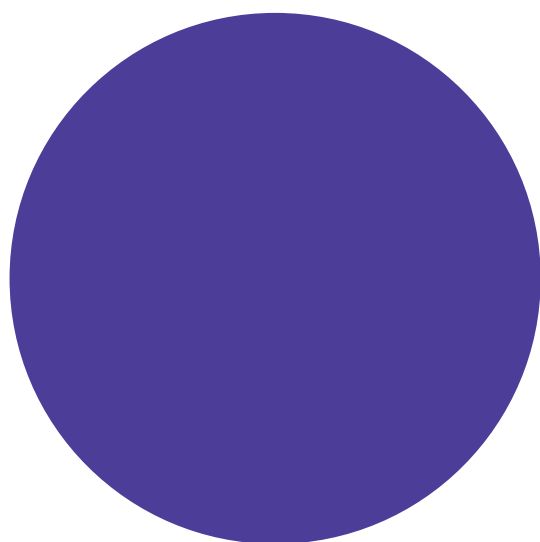
■名古屋方面から

市営地下鉄東山線終点「藤が丘」駅下車、東部丘陵線（リニモ）に乗り換え「芸大通」駅下車、徒歩約10分。（改札正面の階段を下りて右方向へ）

もしくは市営地下鉄東山線「本郷」駅または「藤が丘」駅からタクシーで約20分。

■豊田・瀬戸方面から

愛知環状鉄道「八草」駅下車、東部丘陵線（リニモ）に乗り換え「芸大通」駅下車、徒歩約10分。（改札正面の階段を下りて右方向へ）



愛知県立芸術大学

愛知県公立大学法人 愛知県立芸術大学 入試課

〒480-1194 愛知県長久手市岩作三ヶ峯1-114

TEL 0561-76-2603(入試課直通)

愛知県立芸術大学ウェブサイトURL <https://www.aichi-fam-u.ac.jp/admission/>

